

令和6年度 1月号

学校だより “あらやっ子”

小松市立荒屋小学校 校長 山本 恭代

2025年, 3学期がスタート!

新しい年を迎え、子どもたちも気持ちを新たに「こんな1年にしたい!」「今年
は〇〇ができるように頑張ろう!」という目標や希望、意欲を持っていることと思
います。

3学期は短い学期ですが、日々の学校生活の中で「今年度最後の授業参観」
「6年生を送る会」「ありがとうの会」「卒業証書授与式」と大きな行事もあります。
自分たちで考え行動したり、共に学び思いやりの心を持って話し合い
協働したり、いくつもの体験を通して、子どもたち自身が自分の成長を
自覚したり、達成感を味わったりできるよう取り組んでいきたいと思
います。

今年も児童・職員が一丸となって、「子どもが主役の学校づくり」に邁進してまいります。どうか昨年同
様、本校の教育活動に対しまして、温かなご支援・ご協力をよろしくお願い致します。



R6年度 学校評価保護者アンケート（12月）集計結果より

設問	1:あてはまる 2:まあまああてはまる 3:あまりあてはまらない 4:あてはまらない *肯定的な割合 = 1・2と回答いただいた合計の割合です。	肯定的割合(%)	
		中間	12月
1	お子さんは、楽しく学校に通っている。	92	95.7
2	お子さんは、自分で考え、行動しようとしている。	86.5	91.4
3	お子さんは、よりよくなろうと努力したり、めあてをもって取り組んだりしている。	85.7	84.5
4	お子さんは、友達の考えや思いを大切にしながら、活動しようとしている。	94.6	93.9
5	お子さんは、自分で計画(3・4年:学習に取り組む時間 5・6年:学習に取り組む時間と 学習内容)を立てて家庭学習に取り組んでいる。	68.9	67.9
6	お子さんは、家庭で自分から進んであいさつ(おはよう、いただきます、ありがとう等) をしている。	79.5	77.6
7	家庭では、起床や睡眠、メディアの時間等よりよい生活リズムを心がけている。	81.3	82.7
8	家庭では、お子さんの安全確保(登下校の安全、感染対策、帰宅時間等)を心がけて いる。	100	97.5
9	学校は、お子さんが安心して学校生活を送れるよう指導に努めている。	100	95.7

保護者アンケートへのご協力ありがとうございました。

9項目の中、半数以上が90%を超える評価となりました。特に「①お子さんは、楽しく学校に通っている。」
「②お子さんは、自分で考え、行動しようとしている。」という質問の評価が高かったことは、今年度課題として
取り組んできた項目だけに大変嬉しく感じています。

一方で、中間評価と同様5・6の項目が課題に挙げられます。3学期及び来年度に向けて、改善が図れる
ように重点や内容を工夫して、子ども達に働きかけていきたいと思
います。

5 ※ 「自分で計画を立て家庭学習に取り組むこと」 児童の回答率 74%

⇒ 子ども達とお家の方々との思いの差が6.1%となっています。

家庭学習の時間に関しては、放課後の過ごし方によって、習い事等の曜日によっても人それぞれ違ってきます。自分の状況に合った予定をしっかりと立て、3学期は次年度の（学年×10分）以上の学習時間確保ができるように考えていけるとよいと思います。

内容については、タブレット端末による学習の推進や、基礎基本の定着も大切にしながら自己選択・自己調整しながら自ら考え主体的に学びにむかえるような質や量についても、学年の系統性や共通理解を図りながら取り組んでいきたいと思います。

ぜひ、各ご家庭では、学習規律や学習に集中できる環境づくり等、ご家庭での学習の充実が図れるようお願い致します。

6 ※ 心ある「あいさつ」が交わせるように

⇒ 学校でも児童会を中心に、「あいさつ運動」を実施しています。11月からは、毎朝計画委員が中心となって有志と一緒に挨拶し、各教室を回る取り組みも行っています。自分からあいさつができる子どもも少しずつ増えてきています。来校された方や地域の方からは、「自然にあいさつをしてくれて嬉しかったわ」と言っただけのことでも…。学校では、今後も児童会を中心として取り組んでいきたいと思いますので、ぜひ、お家の方々も、ご家族同士でも笑顔であいさつが交わせますようにお声かけをお願い致します。来校される際も、笑顔で気持ちの良いあいさつをお願いします 🍀

Q: お子様のことで、よかった・よくなったと感じられることがあれば教えてください。

- 今何をしないといけないかを自分で考えて行動できるようになっている。
- 勉強時間も自分で目標を立てて、お手伝いをしてくれることも増えて自分の役割を理解して行動している。
- 自分で時間を決めて学習できるようになってきた。自学を進んで励んでいる。
- 高学年になり、委員会の仕事などを通じて、自分なりの意見を考えられるようになった。
- 毎日笑顔で楽しそうにしている。
- 毎日楽しそうに登校できているので良かった。
- 上級生になって自分から進んで下級生の世話や助けてあげている様子がみられる。
- 学校での生活の様子を教えてくれたり、子供に合った対応をしてもらえたりしたので、学校生活を送れている。
- 友だちより上手になりたいと思い、苦手なことも努力しようとする姿がみられるようになった。

Q: お子様のことで悩んでいることなどがあればご記入ください。

- やらなければいけないことはわかっているが、それを取りかかるまでに時間がかかる。
- メディアの時間が守れず、長くなっている。遅寝遅起きになってしまっている。
- メディアは大人が止めないと見続けてしまうので、もう少しルールを決めていきたい。
- 話を聞いていない事が多く、あまり返事をしない。
- 言葉遣いが悪い。
- チャットやコメント等 SNS は絶対やらないよう話してはいるが、隠れてしていないか心配。
- 基本、指示待ちな上に指示を聞いてないことが多々ある。
- 自分から友達を誘えていないので、自分から関われるコミュカがつくとよい。
- 友達とのトラブルや嫌なことを言われることもある様子が伺える。子ども同士で解決できるよう成長を願いながら、子どもの様子を見取り、先生とも相談しながら対応していきたい。

保護者の方々からのご意見もたくさんいただきました。ありがとうございました。全部は掲載できませんでしたが、「お子様の良くなったと感じられる点」への記載が多く、嬉しく思っています。学校と家庭の互いの取組や声掛けが、子ども達にとってより良い成長につながってくれることを今後も期待し、尽力していきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。